



紫陽花の花 (東温市河之内)

手術室の医業収支

私は手術室で働く麻酔科医ですが、話題の医療ドラマをよく見ます。「渡海先生」や「大門未知子」のような天才外科医の活躍は痛快です（非現実的ですが）。同時に最先端の手術室に注意を引かれます。素晴らしい設備に驚嘆する一方、舞台となった病院はこれだけの投資をどうやって回収するのだろうかという現実的な思いがあります。

当院も平成25年度に病棟を新築し、立派な手術室が完成しました。現在はその借金を返済すべく職員一同で奮闘中です。病院全体の医業収支は明確ですが、病棟単位の収支は、支出の区分に不明確なところもあり行わないのが普通です。その中では、手術室の収支はわかりやすいのではないのでしょうか。

一件の手術の収入は、①手術料②麻酔料③加算点④薬材料⑤輸血手技料⑥その他になります。支出は⑦人件費（医師、看護師、技師等の時給）⑧償還購

入費（手術室、手術台、麻酔器、手術器具、モニター器機等）⑨医薬品購入費⑩一般材料⑪その他償還できない医療器具などになります。収入のほとんどは①と②で、これは手術内容に応じて全国一律です。こういう考え方に則れば、一例ごとの収支がわかります。また、手術室の収益を増やすためには、人件費を抑えつつより多くの手術を行うこと（可能であればより高額な手術で）、一般材料などの償還できない費用を極力抑えることが必要であるといえます。手術時間や麻酔時間を短縮し、患者さんの搬入や搬出をスムーズに行うことにより手術室の空白時間を減らす工夫が、今後の手術室運営に求められます。手術に際し最も重要な患者さんの安全管理のためにも、利益確保は大切です。

診療部長 山内 康裕

着任のあいさつ

この度、4月1日付で南岡山医療センターより赴任しました竹歳と申します。よろしくお願いいたします。

私は鳥取県出身で、山陽荘病院（現：山口宇部医療センター）を皮切りに浜田、下関、賀茂、岩国、呉、愛媛、四国がん、南岡山と9施設渡り歩いてきましたが、この愛媛医療センターへは平成20年から2年間業務班長として勤務していましたので、今回初めて勤務したことがある施設への異動となりました。（記念？の二桁目施設達成は次の異動で）

当時と比べると、病棟とサービス棟が建て替わり、敷地前の狭かった道路も拡幅工事の真っ最中で随分様変わりしていて驚いています。

その反面、外来管理棟は当時のままだったり、病院情報システムも自分が導入したシステムがいまだに使われていることに若干の喜びもありつつ、他の古くなった設備も含めて更新しないといけないものが多く、故障しました、修理します、の報告で日々頭を悩まされています。

愛媛医療センターとしては、最終的に外来管理棟の建替えを目指していますので、そのためには経営の黒字化が必須です。昨年度までは徐々にではありますが、経常収支上の改善が見られますので、もうひと踏ん張りです。引き続き職員皆様のお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、ゴルフとコイン遊び（最近は行けていません）が趣味で、泡の立つ飲み物が大好きです。「来るもの拒まず」がモットーで、しかも身軽ときていますので、いつでもお誘いください。



事務部長

竹歳 満

4月1日付で東徳島医療センターから異動し、看護部長として着任いたしました。私は、当院の附属看護学校を卒業後、当院で看護師のスタートを切りました。愛媛医療センターで出会った患者さんやご家族、先輩・後輩の看護師の方々、医師をはじめとする他職種の方々からたくさん学ばせていただきました。そのおかげで転勤をしても困ることはなく今まで仕事が続けられたのだと感謝しております。

このたび3回目の勤務をすることになり、3年ぶりに感じた愛媛医療センターの変化は、松山圏域の二次救急輪番に参加し、東温市をはじめとする周辺地域への地域医療に貢献し病院が活気づいていること、病院前の道路拡張工事に伴う病院周辺の景色の開放感です。

地域の皆さまに愛される愛媛医療センターとして、看護部は「患者さん一人ひとりがその人らしく大切にされていると実感できる」看護を目指しています。そのためには、看護の質を向上することが重要で、1. 信頼される安全で質の高い看護の提供、2. 職員を財産と考える人材育成、3. 働きやすい職場環境、4. 看護部としての病院経営への参画、という今年度4つの柱の運営目標を掲げています。

看護部の目標達成が患者さんに対してより質の高い看護の提供につながり、信頼されることにもつながると思っていますので、これから看護部長として精一杯その役割を果たしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



看護部長

高須賀 久美子

にゅうふえいすどくたく

本年4月より当院に赴任いたしました、尾原麻耶と申します。平成15年に愛媛大学を卒業し、これまでに愛媛大学附属病院、松山赤十字病院、呉医療センター、九州大学附属病院、福岡東医療センターなど各地で勤務し、神経内科全般の診療に従事してきました。

神経内科という科は、「内科的な専門知識と技術をもって脳や神経の病気を診療する科」ですが、いまだに心療内科や精神科と混同されることが多くあります。特に四国は、他の地域に比べてもまだまだ神経内科医が少なく、脳神経外科ほど広くは知られていないのが現状です。当院も少人数体制であり、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、がんばって診療してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお当院では、神経難病、特にパーキンソン病やその関連疾患、筋萎縮性側索硬化症などの神経変性疾患を対象とした、レスパイト入院（介護休暇目的入院）を中心に行っておりますが、それ以外にも、脳卒中やめまい、頭痛、認知症などの診療を行っております。当院では対応が困難な検査や症例もありますが、その場合はすぐ近くにある大学病院と連携をとり、診療を行っておりますので、何かお困りの際はご相談ください。

平成30年4月より愛媛医療センター呼吸器内科に赴任となりました仙波真由子と申します。平成21年に愛媛大学医学部を卒業し、同附属病院で初期研修医として2年間の研修生活を送りました。その研修期間中に呼吸器疾患の診断や治療についての奥深さを知り、また元々自分自身が気管支喘息を患っていたこともあり、呼吸器内科医師となることを志すようになりました。

呼吸器内科医師となった後は大学病院の他、松山赤十字病院などに勤務しておりました。ちなみに私が研修医であった平成22年に3ヶ月間ではありますが当院の呼吸器内科で仕事をさせていただいたこともあります。その当時の入院病棟はまだ旧病棟であったため、約8年ぶりとなる当院赴任の初日に新病棟を回った際には時の流れを感じました。

呼吸器内科が取り扱う疾患としては、肺炎、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息や肺癌、間質性肺炎、結核など、一般的疾患から専門的疾患なものまで多岐にわたります。その多くが高齢化などの影響もあり近年増加傾向にある一方で、県内の呼吸器内科医師の不足により、患者さんの負担なく、地元での治療を行うことが難しくなっているのも事実です。そのため当科に通院、あるいは入院されている患者さんの中には、県内の様々な所から時間をかけて来院している方がいらっしゃいます。そのような現状も踏まえ、愛媛県の呼吸器疾患の診療に少しでも貢献できるよう、日々努力してまいります。何卒よろしくお願いいたします。



神経内科医師

尾原 麻耶



呼吸器内科医師

仙波 真由子

フレッシューズ'18

4月1日付採用者にひと言ずつ、目標や意気込みを語ってもらいました。(50音順)



療育指導室 児童指導員

池田 龍吉

まずは、利用者様と関わり、信頼関係を作ることが目標です。



理学療法室 業務技術員

大木 淳子

思いやりを持って仕事に取り組むよう頑張りたいです。



企画課 契約係

大塚 菜々美

仕事を確実にこなし、みなさんから信頼される職員になります。



22病棟 看護師

梶川 聖佳

何事も誠実に取り組み信頼される看護師になれるよう頑張ります。



検査科 臨床検査技師

菊池 有紗

早く検査科の業務に慣れ、日々成長していけるよう頑張ります。



21病棟 看護師

菊池 真奈

患者さんの個性に合った看護を提供できるように頑張ります。



1階病棟 看護師

高市 莉奈

笑顔を忘れず、少しでも早く患者さんの力になれるよう頑張ります。



2階病棟 看護師

高魚 真由美

あいさつと笑顔を忘れず、患者さんの為に毎日学びを深めたいです。



4階病棟 看護師

竹田 満里菜

慣れないこともあります、笑顔で頑張っていきたいです。



栄養管理室 栄養士

谷脇 楓佳

食事の面から患者さんをサポートできるよう頑張ります。

よろしくおねがいします



21病棟 看護師

土居 千紗

一つひとつの援助に責任を持ち、日々成長できるように頑張ります。



22病棟 看護師

仲矢 祐菜

患者さんに寄り添い信頼される看護師を目指して笑顔で頑張ります。



1 階病棟 看護師

中山 瑠衣

患者さんの個性に合わせてケアができるよう毎日頑張ります。



2 階病棟 看護師

西野 ちはる

患者さんのことを優先して、安全に看護できるよう頑張ります。



4 階病棟 看護師

廣瀬 陽子

先輩方の指導の下、日々精進していきたいと思います。



療育指導室 保育士

眞鍋 諒也

笑顔と元気を大切に患者さんに寄り添い成長できるよう頑張ります。



23病棟 看護師

山下 貴行

早く仕事に慣れて、正確に手早くできるよう頑張ります。



3 階病棟 看護師

山本 愛莉

患者さんから信頼される看護師になれるよう笑顔で元気に頑張ります。



3 階病棟 看護師

米澤 藍佳

相手の立場に立った看護ができるよう、日々学んでいきたいです。



地域の輪

繋がる地域医療連携



春香メンタルクリニック



当クリニックは平成22年4月に愛媛大学附属病院の傍に開院致しました。

勤務医時代は紙カルテでしたが、心機一転電子カルテを導入し、特に薬に関してはどの薬であっても添付文書がすぐに出てくるのがメリットです。他の科にも受診している患者さんはとても多く、薬剤の併用には注意しています。

「診察室で一緒に話をして、泣いたり笑ったりすること」をモットーとして診察をしています。なかなか一人ひとりの時間が確保できない場合があります。そんな時は申し訳ないと思いますが、なんとか都合のつく時にはゆっくりお話を聞こうと考えています。

特徴としては、初めての患者さんの診察には1時間程の時間を充てていますが、それでも診断がつかないことは多いです。その後の診察でなるべく方向性を決めていくようにしています。

勿論、薬が必要ない患者さんも多数おられます。地域の心療内科としては身近にある相談場所として患者さんに活用していただければと考えています。

開業以来当科の疾患が疑わしい場合には、愛媛医療センターからご紹介を頂くことが多く、また当クリニックの患者さんの身体的疾患の有無に関して快く診察を引き受けていただき大変感謝しています。

今後も外来のみならず入院中で対処困難な場合などフットワーク軽く動きたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。

施設名：春香メンタルクリニック

院長：宮内奈穂

診療時間：月・火・木・金 9時～18時

第1、3土 9時～14時

予約制：特に新規患者さんはTELで予約をお願いします

休 診：水曜日 第2、4土曜 日曜・祝日

住 所：東温市志津川179-14

電 話：089-993-7710

ホールインワン

単孔式腹腔鏡下手術

胃や腸など、お腹の中の臓器を手術する際にはこれまで皮膚を大きく切る必要がありました。これを開腹手術と呼びます。

近年はお腹の皮膚を大きく切ることなく、ポートと呼ばれる5～10mm程度の細い筒を3～5本お腹に刺して手術する機会が増えてきました。具体的にはこの筒を通して腹腔鏡と呼ばれるカメラや、手の代わりとなる鉗子と呼ばれる道具などをお腹の中に入れて手術を行います。これを腹腔鏡下手術と呼びます。

腹腔鏡下手術は開腹手術に比べて技術的にはやや難易度が高くなりますが、治療成績や術後の経過に於いて特に劣る点はありません。また傷の大きさが小さいため術後の痛みが比較的少なく、術後早くからベッドを離れることが可能で、術後肺炎や筋肉量減少などの合併症を減らすことが期待されます。

ただし手術を腹腔鏡下に行うか、開腹下に行うかは主治医が総合的に適応を判断します。すべての方に腹腔鏡下手術を行えるわけではないことをご理解ください。

最近では腹腔鏡下手術でもお腹に開ける穴の数を1カ所にする手術が開発されています。これを単孔式腹腔鏡下手術と呼びます。

当院でも比較的軽症の急性虫垂炎に対して、おへそを約2.5cm切開して行う単孔式の手術を始めました。これまでのところ大きな合併症もなく、治療成績も劣るところはありません。また傷はおへそに埋もれてしまうのであまり目立ちません。適応があれば積極的に単孔式で行っていく方針としていますのでお気軽にご相談ください。

消化器外科医長 森本 真光



医 心 伝 心

心房細動と抗凝固薬

人の心臓は左右の心房と心室に分けられます。右の心房にある洞結節という歩調取り細胞の興奮頻度が心臓のリズムを決定します。一方で、加齢・高血圧や様々な心臓病によって心房に負担がかかるとこの洞結節の規則的な興奮が失われ、心房が不規則に細かく震える心房細動（AF）という不整脈が出現します。心房細動は加齢とともに有病率が高くなり80歳以上の高齢者では約3％に合併するといわれ、国内では推定70万人以上が心房細動に罹患していると報告されています。心房細動を合併すると心房の規則正しいリズムが失われますので心房内の血流がよどみ、血液の塊（血栓）がでやすくなります。心房内でできた血栓が血流に乗って脳に運ばれると脳梗塞を合併します。心房細動に合併した脳梗塞は重症化することが多いため、抗凝固薬を用いた血栓の予防が重要になります。

抗凝固薬は古くよりワーファリンが使用されていますが、効果に個人差が大きいため内服量の調整が必要です。ワーファリンに代わる個人差の少ない抗凝固薬が開発され、当院は国内での製造販

各科のドクターがそれぞれの専門分野から、病気・治療・予防等々フリーテーマで一文をしたためます。

売承認に関連した臨床試験（平成19年、J Rocket AF試験）に参加しました。その後、新しい抗凝固薬は日本国内で急速に広がりましたが、現在でも腎臓の機能障害を合併する高齢患者さんに対する安全性・有効性は証明されていないため、80歳以上の患者さんのみを対象とした新たな臨床試験（Eldercare AF試験）が行われています。当院は治験管理室を中心として積極的に参加しており（写真：臨床試験本部からの感謝状）、本治験を通じて高齢者医療の進歩に少しでも貢献できれば幸いです。また、本臨床試験にご協力頂いている患者さんとそのご家族に改めて御礼申し上げます。



循環器内科医長 船田 淳一

よろしくお願いします

転入者紹介

4月1日付で当院に赴任した職員です。
よろしくお願いします。（50音順）

氏 名	職 名	部 署	前 任 地
伊藤 真之	企 画 課 長	企 画 課	四 国 が ん セ ン タ ー
入江 和子	教 育 主 事	看 護 学 校	岡 山 医 療 セ ン タ ー
馬木 悟	庶 務 係 長	管 理 課	徳 島 病 院
大松 正義	診療放射線技師長	放 射 線 科	南 岡 山 医 療 セ ン タ ー
片岡 弘典	算定・病歴係長	企 画 課	徳 島 病 院
亀岡 福江	看 護 師 長	21 病 棟	東 徳 島 医 療 セ ン タ ー
高須賀久美子	看 護 部 長	看 護 部 長 室	東 徳 島 医 療 セ ン タ ー
竹歳 満	事 務 部 長	事 務 部	南 岡 山 医 療 セ ン タ ー
橘 緑里	副 看 護 部 長	看 護 部 長 室	岩 国 医 療 セ ン タ ー
玉井 麗佳	看 護 師	3 階 病 棟	四国こどもとおとなの医療センター
中平 千代	看 護 師	21 病 棟	四国こどもとおとなの医療センター
西村 武俊	副臨床検査技師長	検 査 科	四 国 が ん セ ン タ ー
丹羽 玉貴	教 員	看 護 学 校	四国こどもとおとなの医療センター
藤田代里子	薬 剤 師	薬 剤 部	福 山 医 療 セ ン タ ー
細川千恵美	看 護 師 長	3 階 病 棟	東 徳 島 医 療 セ ン タ ー
柊川 浩之	経営企画室長	企 画 課	鳥 取 医 療 セ ン タ ー
馬淵 勝子	薬 剤 部 長	薬 剤 部	邑 久 光 明 園
三原 康弘	看 護 師	1 階 病 棟	徳 島 病 院
村重 薫	療育指導室長	療 育 指 導 室	高 知 病 院
八百原優子	看 護 師 長	手 術 室	四 国 が ん セ ン タ ー

医療安全管理 室だより

こんなことをしています

リハビリテーション科の取り組み

当院では各々の部署で医療事故防止のための取り組みを行っています。今回はリハビリテーション科の取り組みをご紹介します。

リハビリテーション科では患者さんの身を守り、機能回復を促進させることを目標に掲げ、医療安全チームの一員として活動しています。

患者さんの生活する環境には、段差や浴室などでつまずいたり、すべったり、転倒する様々な危険が潜んでいます。このような危険な環境から自分の身を守るためには、患者さん自身の機能回復はもちろんですが、ご家族やスタッフも危険を回避する正しい援助方法を理解する必要があります。

今回は、その取り組みの一部をご紹介します。

①病院内で起こった転倒や骨折などの事例分析

▶入院生活中に起こった転倒や骨折などの事例に対して、スタッフ全員で事例分析を行い、事故の再発防止と改善策の実践に努めています。

②家族や在宅スタッフへの介助指導

▶退院後も安全に生活してもらうために、退院が近づいた患者さん・ご家族や在宅ケアに関わるスタッフに対して生活や援助方法に関するアドバイスをを行っています。

③病院内での骨折防止に関する活動

▶患者さんの重症化や高齢化によって病院内でも骨折を起こす危険があります。病院内で起こる骨折をゼロにするために、骨折予防グループの一員として病棟での講習や技術指導などを行っています。

リハビリテーションの目的は、患者さんに適した生活を取り戻すことです。これからも患者さんが安全に生活を送れるようにサポートしていきたいと思います。



5月30日水曜日、毎年恒例となっている重症心身障害病棟の合同行事『ハッピーフェスティバル2018』を開催することができました。今年は数日前から曇りや雨の天候が続いて天気が心配されましたが、当日はポツポツと降りだしそうだったものの次第に回復し、閉会を迎える頃には空も晴れ日差しが眩しくなっていました。

今年は14時から、会場である22・23病棟東側テラスにて療育指導室によるゲームコーナー、栄養管理室によるデザートコーナー、保護者会によるドリンクコーナー、そして利用者の方々が日頃の制作活動の中で作った個性溢れるオリジナルポスターを展示し、開会式までの時間を楽しんでいただきました。

今年のメインステージには27名の愛媛県警察音楽隊をお迎えし、「こころのコンサート」として吹奏楽の迫力ある素敵な演奏を披露していただきました。日頃から病状等の理由で院外への外出が難しい方や、生の音楽に触れる経験がなかなかできない利用者の方々も、今回のコンサートは実際に見て体験することができる貴重な時間となりました。

演奏曲は皆さんがよく知っている「天城越え」や「糸」、「昭和のアイドルメドレー」でした。皆さん音楽に合わせて口ずさんだりリズムを取ったりと自

今年もにぎやかに

ハッピーフェスティバル

然と笑顔を見せており、参加されたご家族からは「普段よく声を出しているが、演奏中は静かにじっと耳を澄ませて聴いているようだった」という方もおられました。

また、今年も愛媛県、東温市のイメージアップキャラクター「みきゃん」と「いのとん」が遊びに来てくれました。メイン会場はもちろん、当日体調不良等の理由で病室から出られなかった方のところへ訪問し、みんなに元気を分けてくれました。

今年も2時間ほどの行事時間でしたが、年に1度、3つの病棟の利用者の方とその家族が集まり、お互いに顔を合わせて会話を楽しんだりイベントを楽しみながら交流を図ることのできるこの行事は、今後もさらにより良く皆さんに楽しんでいただけるよう努め、大切に続けていけたらと思います。

療育指導室 保育士 藤田 典子



活発に討議 新採用職員研修

各部署の新採用者が集まり、グループワーク形式の研修を行いました。業務中は他職種の同期となかなか顔を合わせることがないので、交流できてよかったです。

午前は、アイスブレイクということでグループ対抗のクイズから始まりました。愛媛医療センターのことだけでなく、院長先生や看護部長・事務部長のことについてのクイズがあり、難しかったですでしたが楽しかったです。

アイスブレイクの次は、「愛媛医療センターの良いところ探し」というテーマで一つ目のグループワークを行いました。皆から出た意見をカテゴリーで分け、模造紙にまとめました。一人一つのカテゴリーを担当し制作したので、個性あふれるポスターが完成しました。



ここらへんから...

はんやろか?



クイズの賞品にドキドキ

午後は、「5年後の愛媛医療センターで働く自分を想像する」というテーマで二つ目のグループワークを行いました。「自分」のことに関するテーマだったので、どのようにまとめ発表するか苦労しましたが、アイデアを出し合い形にした結果、ベストポスター賞を頂くことができ、嬉しかったです。今回思い描いた5年後の私に近づけるよう頑張ります!

今回の研修を通して、愛媛医療センターをより深く知ることができたとともに、他の人の様々な考え方に触れることができ、とても勉強になりました。また、研修後に行われた意見交換会では、他職種の同期から仕事のことだけでなくいろいろな話を聞くことができ、良い刺激になりました。今回の研修で学んだこと・考えたことを今後の業務でも生かしていきたいです。

企画課 契約係 大塚 菜々美

健やかに康らかに

隻手薬師境内で 看護の日健康相談

5月12日は「看護の日」でした。地域の皆様に気軽に看護に触れていただけるように、今年も隻手薬師を訪問させていただき、身体測定や健康相談を行いました。この日は天候にも恵まれ、180名を超える多くの地域の方々に来ていただきました。

私は、ご来場された方々との会話を通して、毎年楽しみにしてくださっていることを知りました。幅広い年齢層の方と様々なお話ができ、私自身もとても楽しく、看護師になって良かったと感じ、



血圧測いますねえ



やりがいも得られました。健康を意識していただけるような活動を定期的に私たちが行うことで、地域の皆様が自分の健康に関心を持ち、日々体調管理に気をつけて生活していく手助けになるのではないかと思います。

「いつもこの病院でお世話になっているの。看護師さんもみんな優しく、とても助かっています」と感謝のお言葉を笑顔で頂いて、改めて地域の皆様に支えていただいている病院であると実感しました。

当院は二次救急医療を担うようになり、より地域密着型の病院としての活躍の幅を広げています。今後も愛媛医療センターに安心して来ていただけるような信頼される関わりを続けていきたいと思っています。

手術室・中材 看護師 宮脇 徹

四季燦餐 ～オクラの巻～

ネバネバ食材の代表的なものと言えば、山芋、モロヘイヤ、なめこなど色々あり、健康に良い効能がたくさんあります。代表的なものでは、疲労回復、免疫力アップ、整腸効果、消化吸收のサポートです。

今回は、これから旬を迎え、ネバネバ食材の代表的なもののひとつ「オクラ」についてご紹介したいと思います。

オクラの原産地はアフリカ東北部。日本に伝わったのは幕末から明治初期といわれています。オクラの独特の粘り気と種のプチプチ感が特徴的な緑黄色野菜です。あのネバネバの中には、~~ムチン（胃の粘膜保護、疲労回復）~~、ペクチン（コレステロール値や血糖値の上昇を抑制、整腸作用）、ガラクトサン（動脈硬化予防、認知症予防）等の効果が期待されています。~~ムチンには細胞を活性化させる働~~

~~きがあり、~~また、レタスの3倍も含まれるというβカロテンにも強い抗酸化作用があり、アンチエイジング効果が期待できます。

オクラに含まれている栄養素の中でも、特に効果的にとりたいのは、ムチンやペクチンです。実はこのムチンやペクチンは、熱に弱い成分です。オクラを調理する際は、茹で時間はできるだけ短時間にしましょう。さっと茹でてサラダにしたり、そうめんのトッピングとして食べてもいいです。

私のおすすめは、オクラをさっと茹でて、小口切りにカットし、ポン酢とかつお節をかけた料理です。夏の食欲がない時にいかがでしょうか？

今年の夏は、オクラを食べて、夏バテしにくい身体にしましょう！



柵っとできました フェンス完成

市道（横河原10号線・横河原消防署線）の拡幅工事にあわせて、当院の周囲にフェンスを設置する工事を行っていましたが、この工事が5月末に完成しましたのでご報告いたします。工事中は皆様のご協力をいただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今回設置したフェンスについては、夜間にも見えやすいように白色としました。フェンスの高さは視界の妨げとならないよう低くしていますので、市道から病院がはっきりと見えるようになったとともに、病院内からも外の景色が見やすくなり、開放的で明るい空間が広がりました。

今後の整備計画について東温市から伺っているスケジュールを簡単にご紹介します。市道の整備工事は、この号が発行される7月以降、病院前から松山刑務所までの区間について、現在通行制限を行っている病院側の車線を通

行車線とし、反対側の車線の通行を制限した上で、来年1月まで歩道の設置工事などが進められる予定です。また、病院から東温消防署までの区間については年末までの工事予定と伺っています。

工事が完成すれば、安全で通行しやすい道路に生まれ変わります。地域の皆様や来院される皆様には、今しばらくご不便やご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

企画課長 伊藤 真之



私たち第17期生39名は、平成30年4月6日に愛媛医療センター附属看護学校に入学しました。当日は、皆緊張した面持ちながらも、これから看護師になるという夢に向かって、一生懸命学び、成長していくことを誓いました。

入学後1ヶ月が経ち、少しずつですが学校生活にも慣れてきました。クラスの仲間は皆気さくな人が多く、話しやすく毎日楽しく有意義に過ごしています。

講義は、看護師になるために必要となる専門的な学習が始まり、理解しにくいことや慣れ

ない専門用語に難しく感じることもあります。しかし、クラスの仲間全体が「看護師になりたい」という同じ目標をもち、その目標に向かって頑張っている姿に刺激を受け、学習意欲が高まります。

同級生だけでなく、先輩方が臨地実習に行き、看護の実践を学ばれている姿をみると、これから臨地実習を受ける私たちにとっては、憧れを抱くと同時に身が引き締まる思いが湧きます。

これからの3年間は、辛いことや苦しいことも多くあると思いますが、そういう時こそ、同じ目標をもち頑張っている仲間と、互いに切磋琢磨しながら、地域医療に貢献できる看護師を目指し努力したいと思います。そして、患者さんから信頼していただけるよう、確実な知識・看護技術を身に付けたいと思います。そして、患者さんやご家族の方の心に寄り添えるよう人間性も築き上げ、それぞれが目指す素敵な看護師になれるよう努力し続けたいと思います。

第17期生 高木 咲智

誓いの言葉…



第十七回入学式

入学式を終えて

ちよつと言い放し

愛媛医療センターニュース編集委員の持ち回りでお届けします。

異動により四月から愛媛県人となりました。愛媛県に配置換えになるのは初めてで、新入生と同様、日々新鮮な気持ちで過ごしています。

さて、私の住まいは病院敷地の北の端つこにあります。広い敷地で、端から端まで歩こうとすると、重大な決意が要りそうです。この度の引っ越しで自転車は廃棄する予定でしたが、引っ越しトラックにややすき間があったので急遽持つてきました。これが正解でした。敷地内の移動に重宝しています。

住まいの南側は広大な自然が広がっていて、田舎育ちの私にはリラックスできる環境です。広大な草原とそこに大きな落葉樹が点在し、この数ヶ月で葉っぱは無しかつやつやとした若葉へ、そして青々とした夏の葉っぱに変化し木々の生命力と力強さにプチ感動しています。朝、窓を開けると、目の前にエネルギーに満ちた景色が広がり、心の底から嬉しさがこみ上げてきます。アニメのトトロの森みたいだなと思っています。その存在に敬意を払い、同時に親しみとか愛おしさも感じています。とても気に入りました。

次に住んでみて気づいたことですが、けっこう風が強いのです。カーテンが真横になるような風がよく吹きます。風の通り道というところがあるのだしたら、それに当たるのではと思っています。

続いて、気づいたことその二、傾斜している。住まいのことではありません。病院前の県道は、北から南になだらかに下っていて、自転車に乗っていても南方面に向かうときは、ペダルをこぐ必要がないです。

異動直前に、情報収集した内容の中で圧倒的に多かった情報ですが（皆が口をそろえて言っていたこと）、ムカデが多いこと。四月の一ヶ月で部屋の中で四匹遭遇しました。引越後直後から心構えと必要物品を揃えていたので、冷静に瞬間殺虫剤とヒバサミで対処できました。まあ、シーズン前ということと、ムカデの動きは鈍くまるとやる気がなかったのですが、これからシーズンとなり攻勢をかけてくると思われ、抜かりなくやっていきたいと思っています。ただ寝込みを襲われると、ツライですね。

つらつら思いのまま記しましたが、愛媛のことが好きになりました。これから、愛媛県人としてしっかりと仕事や生活をしてまいります。よろしくお願いします。

今、「愛媛」と書きながら思ったのですが、愛と媛の字が意味するもの、愛媛の由来を調べてみたくなりました。みんなちがってみんないいちがっていいんだよね。



外来診療担当医表

内科外来直通電話 089-990-1834 FAX 089-990-1858
外科外来直通電話 089-990-1835 FAX 089-990-1859

診療科	診察室	午前・午後	月	火	水	木	金
循環器内科	6診	午前	船 田	鈴 木	泉	岩 田	船 田
		午後		岩 田			
	11診	午前					
		午後			岩 田		
	12診	午前					
		午後		泉			
消化器内科	9診	午前	武 智	山内 (一)	久 保	山内 (一) (糖尿病専門)	久 保
		午後					
	12診	午前			廣 岡	大 藏	
		午後					
呼吸器内科	10診	午前	阿 部	伊 東	佐 藤	阿 部	伊 東
		午後					
	11診	午前		渡 邊		仙 波	川 上
		午後					
神経内科	12診	午前	小 原	尾 原			戸 井
		午後				小 原	
整形外科	15診	午前	宮 本			宮 本	担当医(初診のみ)
		午後					
	16診	午前	相 澤		相 澤		
		午後					
リハビリテーション科	15診	午前		曾我部	曾我部		
		午後					
外 科	14診	午前					
		午後		石 丸			
消化器外科	14診	午前		鈴 木	森 本	渡部(第3週)	
		午後					
呼吸器外科	14診	午前					湯 汲
		午後				佐野(第4週14時30分～)	
小児科(神経外来)	14診	午前					
		午後	菊 池		今 井		菊 池

専門外来(予約制)		月	火	水	木	金
心 臓 外 科 外 来	14診				泉谷(隔週)	
ペ ー ス メ ー カ ー 外 来	6診				第2・4(午後)	
糖 尿 病 外 来	11診					古川(月1回)
フ ッ ト ケ ア 外 来	8診				毎 週	
ス キ ン ケ ア 外 来	救外		第1・3(午前)			
ペ イ ン ク リ ニ ッ ク	11診			山内(康)(午前)		
じ ん 肺 外 来	14診					西村(第1・3午前)
ア ス ベ ス ト 外 来	11診		午 後		午 後	
息 切 れ 外 来	11診	渡邊(13時30分～)				
S A S 外 来	11診					渡邊(14時～16時)
頭 痛 外 来	13診				永井(第2・4午前)	
神 経 難 病	13診			橋 本		

※外来受付は8時30分から12時までです。内科は13時から16時までです。
ただし、土・日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。
※SAS(睡眠時無呼吸症候群)

2018年7月1日現在

独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター

〒791-0281 愛媛県東温市横河原366 TEL 089-964-2411 FAX 089-964-0251
ホームページアドレス <http://www.ehime-nh.go.jp>

※弊紙の基本方針として、掲載写真については原則ご本人様の了解を頂いております。

※弊紙へのご意見ご要望ご感想は、当センター内病院新聞編集委員会(担当:小倉)までお寄せください。